

高圧ガス保安協会認定検査事業者  
(一般高圧ガスⅢ類、LPガスⅡ類)  
全国危険物安全協会認定

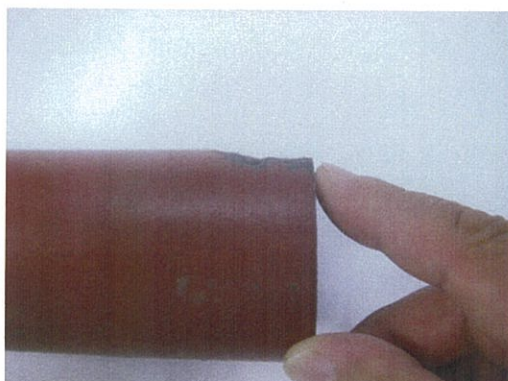
 株式会社 ケンテック東海

近年各種プラント、特に配管設備で老朽化や設置環境による腐食の進行、応力の付加等による漏洩事故が著しく増加してきております。

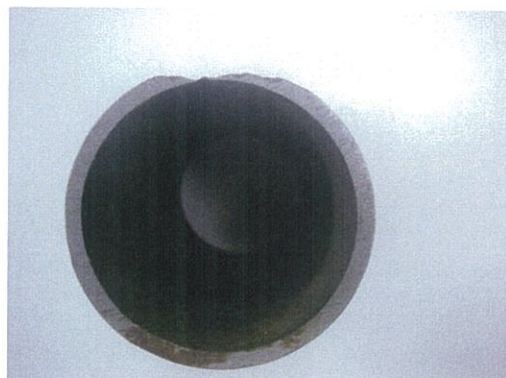
弊社では高圧ガス保安協会、危険物安全協会の認定検査会社としての永年の経験から、これらに関する数多くの知見を蓄積し、実効ある検査方法を構築・提案して参りました。

貴社に於かれましても本検査を採用して頂き、「自主保安活動」の一環として位置づけして頂けますようご案内申し上げます。

## [配管腐食の例]



保温材内の局部腐食



保温材内の全体腐食



鋼管内面の腐食  
(内視鏡撮影)

[検査フローの一例]

対象設備全体の調査(被覆材、塗装、スケール除去後の目視検査)

従来の知見から、重大な腐食や減肉の進行が見られる部位や状況には以下のようなものがあります。(消費側含む)

- ・濡れ、温度、薬品等による腐食環境下
- ・配管埋設部、壁やコンクリート、鉄板等との接触部又は貫通部
- ・保温材の末端部や、塗装・保温材の剥離・脱落部
- ・配管架台等との接触部
- ・設置後の経過年数大

※目視できない部位に付きましては現状での漏洩の有無を確認するため、必要に応じ、一次検査として加圧又は微減圧による気密検査を実施します。

腐食、劣化状況の診断及び検査方針の検討

(例～配管外表面に腐食等による局所的な減肉が見られる場合)

腐食周辺健全部の肉厚測定～超音波肉厚計等による



局所腐食深さの測定～ダイヤルディプスケージ等による



残存肉厚の推定(余寿命の推定)



部位、材質、状況に応じ、他の非破壊検査を実施

(例)超音波探傷試験、放射線透過試験

ファイバースコープによる内部目視検査等



計算肉厚、外力に対する機械的強度から処置を検討

処 置

腐食の除去、溶接補修、配管取替え等(内容により官庁申請)  
防錆、塗装処理

処置後の確認(見直し)、必要に応じ修正

報告書の作成

腐食の要因の考察と今後の対策の検討

終 了

(お問合せ先)

株式会社 ケンテック東海

〒457-0801 名古屋市南区丹後通 1-1-17

TEL.052-619-3388 FAX.052-619-3399

E-mail info@kt-tokai.co.jp 担当 中村、高崎